

首都圏の不登校生徒を対象とした伊豆諸島・神津島における 夏の環境体験学習 ～教室では学べない自然との対話～

環境体験学習 期間
7月22日(月)～25日(木)
3泊4日

令和元年7月16日(火)

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310

ミュージアム川崎セントラルタワー8階

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

基金管理課長：石川 倫、担当：姫嶋 恵里

連絡先 044-520-9606 FAX:044-520-2192

地球環境基金は国内外の民間団体（NGO・NPO）が開発途上地域または日本国内で
実施する環境保全活動に対し、助成金の交付を行っています。

- 独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金が助成するNPO法人 海と大地と国産食糧を守る会は、2019年7月22日(月)～25日(木)にかけて首都圏（神奈川県・東京都）の小学校の不登校生徒7名を対象に伊豆諸島の島の一つである神津島において環境体験学習を実施します。
- ひきこもりが社会問題となる中、学校で実施される野外の体験学習等を受けることができない不登校生徒を対象とします。
- 子ども達はこの環境体験学習を通じて、自然との対話の楽しさや厳しさを学ぶことができるとともに、生活の幅の拡大および目標の選択肢が増えることで、登校への意欲の向上にも寄与できることが期待されます。さらに、現地の小学生も数名参加し、交流を図ります。
- また同団体は、地球環境基金の助成を通じて、神津島にて不登校生徒のための環境体験学習を実施する態勢の構築を目指し、地域の自然ガイドや観光協会に向けたマニュアルの作成も行っています。

○NPO 法人海と大地と国産食糧を守る会の主な事業内容○

農林漁業及び農産漁村の多面的機能の維持・発揮をするための諸活動、
農林漁業の自立を促進し、農山漁村のコミュニティの再生等地域づくりを図るための諸活動等

○環境体験学習の内容○

※天候状況により中止又は内容が変更となる可能性があります。

※スケジュールの詳細は別添をご参照ください。

島の自然や歴史の学習、夕日・星空観察
双眼鏡を使った鳥や島の観察、漁具を作りウツボやカニの釣り
地元の漁師による海の不思議話、日の出観察、昆虫採取等



H29における同体験学習の様子

○ご取材いただける場合の留意事項○

①ご取材いただける場合は事前に2019年7月19日(金)15時までに当機構担当者までご連絡ください。

②プライバシー保護のため、写真等で子ども達の顔が特定されないよう、ご配慮の程お願いいたします。